# ASP.NET基本

## チュートリアル

### ローカルIISの有効化

コントロールパネル → プログラムと機能 → Windowsの機能の有効化または無効化

有効にする機能は右図を参照。

Webブラウザ<http://localhost/>で「ようこそ」画面が表示される事を確認。

### IISマネージャーの表示

コントロールパネル → 管理ツール → インターネットインフォメーション（IIS）サービスマネージャー → 右クリック管理者として実行

（またはコマンドで「inetmgr」）

画面左側｛コンピュータ名｝→サイト→DefaultWebSiteをクリック（右図参照）

→ アプリケーションの追加

ここでは仮に、サイト名をmy\_site、物理パスをC:\inetpub\wwwroot\my\_webappとする（フォルダは先に作る）

### 発行

Visual Studioのソリューションエクスプローラーのプロジェクトを右クリック→発行

とりあえずローカルフォルダに発行

・発行されたディレクトリをC:\inetpub\wwwroot\my\_webappにコピー

（要管理者権限）

### ファイルサイズの上限設定

以下のレジストリを追加

キー：HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\InetStp\Configuration

値の名前：MaxWebConfigFileSizeInKB データ型：DWORD

値：10MBならば10×1024なので10240と入力

参考：https://sitecore.lyzon.co.jp/techblog/others/20161111-WebConfig-LimitSize/

アクセス

<http://localhost/my_site>で先ほど発行されたサイトが開ける事を確認

### 基本操作

Webフォームが一番分かりやすい。

追加 → 新しい項目 → Webフォーム で作成。以下の３ファイル１組で１ページを構成する

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 拡張子 | 概要 | 備考 |
| .aspx | htmlファイル | このファイルを直接編集する事は少ない。 |
| .aspx.designer.vb | ≒.NETのForm | .aspxと対で「ビュー」機能を構成。 |
| .aspx.vb | 制御 |  |

で「デザイン」を選ぶとGUI、「ソース」を選ぶとhtmlとcssが表示される。

但し、ASP.NETではhtmlとcssを直接操作する事は稀。

### トラブルシューティング

#### 403.14

#### 0x80070032

IISのWeb.configにはファイルサイズの上限が設定されており、デフォルトでは250kBとなっている。

これを超えるとこのエラーが発生する

⇒HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\InetStp\ConfigurationのMaxWebConfigFileSizeInKBという値を追加する。

## 基本

## ルーティング

追加 → 新しい項目の追加 → グローバルアプリケーションクラス　でGlobal.aspxファイルが追加される

以下のようにする

protected void Application\_Start(object sender, EventArgs e)

{

RouteTable.Routes.Add(

"Employee",

new Route("employee/{name}/{email}",

new EmployeeRouteHandler(

"~/DisplayEmployee.aspx")

)

);

}

## Webフォーム

追加 → Webフォーム　で.aspxファイルが追加できる

# ASP.NET MVC

# レファレンス

System.Web.UI.Page